令和7年度伝統芸能鑑賞会(能・狂言)企画運営業務委託に係る 公募型プロポーザル方式による選定結果について

学識経験者等の意見を聴取する有識者会議による審査を行い、同会議の評価結果を基に、次のとおり 受注予定事業者を選定しました。

1 案件名称

令和7年度伝統芸能鑑賞会(能・狂言)企画運営業務委託 契約期間 契約締結日から令和8年3月31日まで

2 選定した受注予定事業者 公益社団法人能楽協会

3 公募期間

令和7年6月24日から令和7年7月30日まで

4 有識者会議による審査の結果

(1) 有識者会議名簿(敬称略)(五十音順)

委員氏名		役職等	
高島	知佐子	公立大学法人静岡文化芸術大学文化政策学部芸術文化学科	教授
宮崎	優也	大阪アーツカウンシル統括責任者	
森西	真弓	大阪樟蔭女子大学 名誉教授	

(2) 有識者会議の開催日 令和7年8月6日

(3) 審査基準

評価項目	審査内容	配点
	企画内容が趣旨に合致しており、工夫され多彩な内容であるか。 また、市民(特に伝統芸能初心者や青少年)に開かれているか。	30
企画・公演予定内容	体験コーナーなど、観客(あるいは市民)が鑑賞だけでなく 自ら参加しながら能・狂言への親しみを持てるような工夫が 為されているか。	20
広報・情報発信	広くターゲットに情報が伝わるような広報・情報発信の提案となっているか。	20
事業実施体制	事業を実施するのに必要かつ十分な人員配置となっているか。	10
学 未关	過去に類似の事業実績を有しているか。	10
経済性	積算内容に無理がなく、所要経費に節減努力が見られるなど、積 算が妥当であるか。また、入場料金が妥当な設定であるか。	10
合計(委員1人あたり)		

(4) 審査を行った事業者(五十音順)

公益社団法人能楽協会 全1者

(5) 審査結果(有識者委員の評価点の合計)(合計点の高い順)

評価項目	審查内容	提案者A
	企画内容が趣旨に合致しており、工夫され多彩な内容であるか。 また、市民(特に伝統芸能初心者や青少年)に開かれているか。	72 点
企画・公演予定内容	体験コーナーなど、観客(あるいは市民)が鑑賞だけでなく自ら参加しながら能・狂言への親しみを持てるような工夫が為されているか。	50 点
広報・情報発信	広くターゲットに情報が伝わるような広報・情報発信の提案となっているか。	40 点
事業実施体制	事業を実施するのに必要かつ十分な人員配置となっているか。	28 点
事未 关	過去に類似の事業実績を有しているか。	30 点
経済性	積算内容に無理がなく、所要経費に節減努力が見られるなど、積 算が妥当であるか。また、入場料金が妥当な設定であるか。	29 点
合 計		